研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学整形外科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を 実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願 いいたします。

2024年 12月

福島県立医科大学医学部整形外科学講座 松本嘉寛

■ 研究課題名

頚椎内視鏡を用いた低侵襲治療による QOL の改善効果

■ 研究期間

2024年12月 ~ 2030年3月

■ 研究の目的・意義

頚椎症性脊髄症に対する、従来の選択的後方除圧術と、内視鏡下椎弓切除術の手術成績を比較し、内視鏡による低侵襲化の効果を明らかにすることで、頚椎の手術の低侵襲化の利点が明らかになり、今後のよりよい手術法の選択につながると考えています。

■ 研究対象となる方

2003 年 1 月から 2020 年 12 月までに、当大学病院で頚椎の手術を受けている患者様で、「頚椎の治療に関する臨床研究」(一般 2020-107)の参加者の方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、年齢、性別、運動歴などといった問診の情報、身体所見、画像所 見、治療内容などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年1月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学整形外科学講座であり、研究責任者は整形外科学講座の松本嘉寛です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学整形外科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

収集された情報は当大学整形外科学講座内で解析するため、他の機関への試料・情報の提供は 行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部整形外科学講座 担当:小林洋

電話: 024-547-1276 FAX: 024-548-5505

e-mail: fortho@fmu.ac.jp